

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年2月10日 (2011.2.10)

【公開番号】特開2009-194552(P2009-194552A)

【公開日】平成21年8月27日 (2009.8.27)

【年通号数】公開・登録公報2009-034

【出願番号】特願2008-32150(P2008-32150)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

B 4 1 J 2/525 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

B 4 1 J 3/00 B

G 0 6 T 1/00 5 1 0

H 0 4 N 1/40 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月17日 (2010.12.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カラーキャリブレーションに用いられるテストチャートにおける各色のパッチ数の決定方法であって、

第 1 の色と第 2 の色のそれぞれについて、各階調値に対応する色空間における測色値を取得するステップと、

前記第 1 の色の測色値に基づいて前記第 1 の色のパッチ数を求め、前記第 2 の色の測色値に基づいて前記第 2 の色のパッチ数を求めるステップと、
を含むパッチ数の決定方法。

【請求項 2】

取得した前記測色値から求められる前記第 1 の色と前記第 2 の色の前記色空間における曲線の長さに基づいて、前記第 1 の色のパッチ数と前記第 2 の色のパッチ数を求める、請求項 1 に記載のパッチ数の決定方法。

【請求項 3】

前記第 1 の色の前記各階調値に対応する色空間における測色値間の距離の総和に基づいて前記第 1 の色の曲線の長さを求め、前記第 2 の色の前記各階調値に対応する色空間における測色値間の距離の総和に基づいて前記第 2 の色の曲線の長さを求める、請求項 2 に記載のパッチ数の決定方法。

【請求項 4】

前記第 1 の色の各パッチ間の測色値の距離と前記第 2 の色のパッチ間の測色値の距離とが等しくなるように、前記第 1 の色のパッチ数と前記第 2 の色のパッチ数とを求める、請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載のパッチ数の決定方法。

【請求項 5】

さらに、前記第 1 の色と前記第 2 の色のそれぞれについて、媒体における前記色空間の

ばらつき度合いを取得するステップを含み、

前記第 1 の色と前記第 2 の色の前記色空間における曲線の長さと、前記媒体における前記第 1 の色と前記第 2 の色の前記色空間の測色値のばらつき度合いに応じて、前記第 1 の色と前記第 2 の色のパッチ数を求める、請求項 1 ～ 4 のいずれかに記載のパッチ数の決定方法。

【請求項 6】

第 1 の色の複数のパッチと、前記第 1 の色の複数のパッチよりもパッチ数が多い第 2 の色の複数のパッチと、を含むテストチャートを印刷するステップと、

前記第 1 の色の複数のパッチを測色して前記第 1 の色のキャリブレーションを行い、前記第 2 の色の複数のパッチを測色して前記第 2 の色のキャリブレーションを行うステップと、
を含むキャリブレーション方法。

【請求項 7】

第 1 の色の複数のパッチと、前記第 1 の色の複数のパッチよりもパッチ数が多い第 2 の色の複数のパッチと、を備えるテストチャートを印刷するためのコントローラと、

前記第 1 の色の複数のパッチの測色結果を用いた第 1 の色のキャリブレーションによる第 1 補正值と、前記第 2 の色の複数のパッチの測色結果を用いた第 2 の色のキャリブレーションによる第 2 補正值と、を記憶するメモリと、
を備える印刷装置。